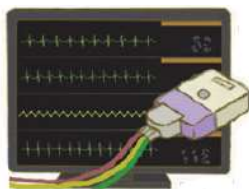


2018年度医療機関における適正な電波利用推進に関する調査の結果【病院】

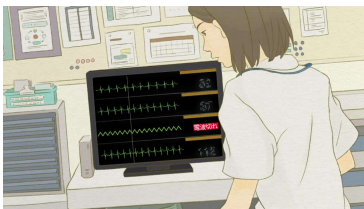
総務省は医療機関における電波利用の状況を継続的に確認するとともに、安心・安全に電波を利用するための適正な電波利用推進に向けた施策に生かすことを目的としてアンケート調査を実施しました。本調査結果は電波環境改善のための情報提供や普及方策等に生かされます。

電波利用機器の利用状況

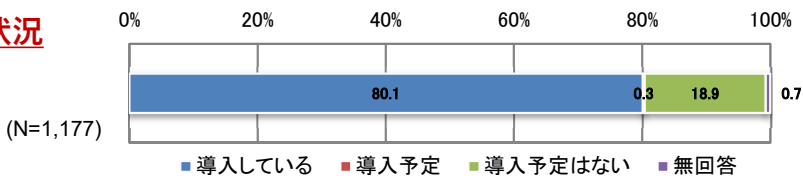
①医用テレメータ



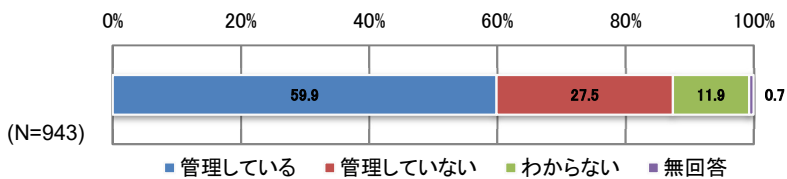
- 病院における医用テレメータの導入率は8割を超え、幅広く利用されています。
- 一方で、無線チャンネル管理の実施率は6割程度になっています。無線チャンネルの管理は主に無線チャンネル管理表によって行われます。
- 医用テレメータの電波に関するトラブルも発生しており、トラブル主な原因としては、電波が届かないことが挙げられています。



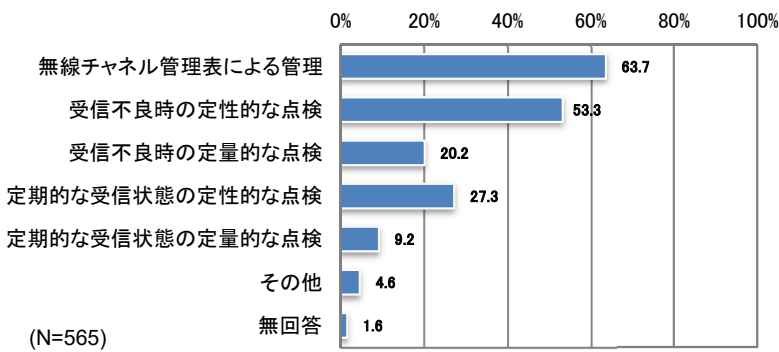
◆導入状況



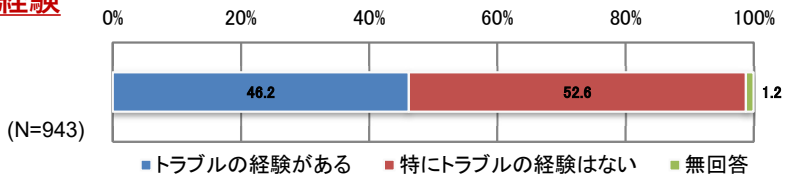
◆無線チャンネル管理の実施状況



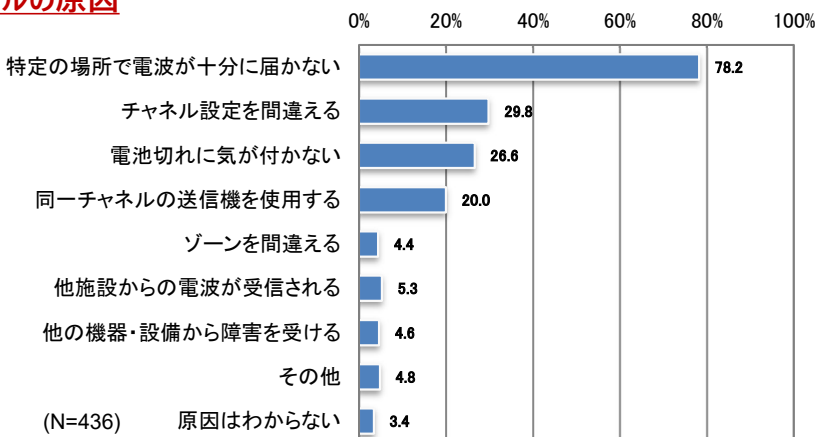
◆無線チャンネル管理の実施方法



◆トラブル経験



◆トラブルの原因



②無線LAN

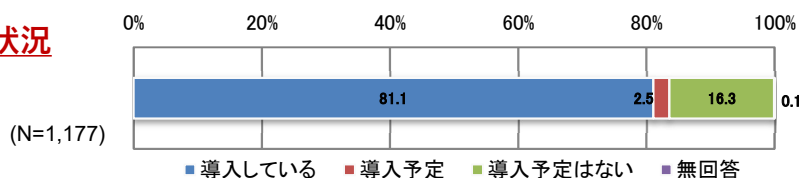


- 無線LAN も8割程度の病院で導入され、幅広く利用されています。
- 主な利用用途はスタッフのインターネット接続用のほか、病院情報システムにも使われています。
- 外部から持ち込まれる機器による電波干渉を防止する対応策として、患者・訪問者向けの専用無線LANの提供とWi-Fiルータ持ち込み禁止やテザリング機能の使用禁止等が実施されています。
- 無線LAN でも電波に関するトラブルが発生しており、主なトラブルとしては、無線LAN につながらない・つながりづらいことや、電波が十分に届かないこと等が挙げられています。

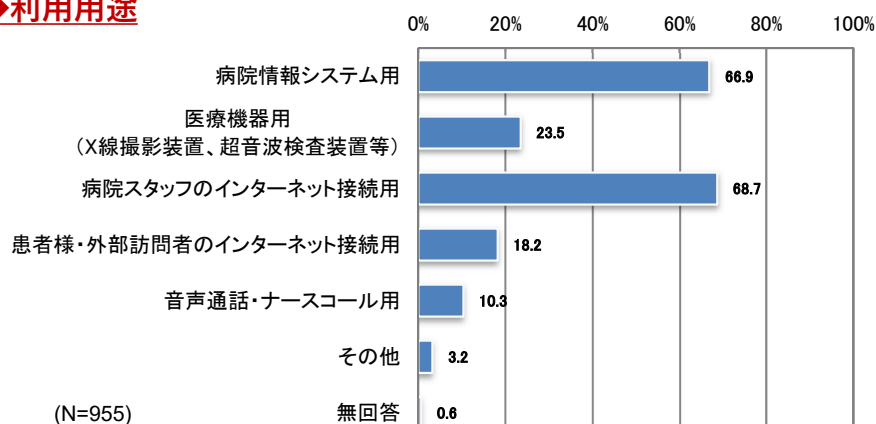


インターネット接続用のほか、病院情報システム等様々な用途で無線LANが使われています。

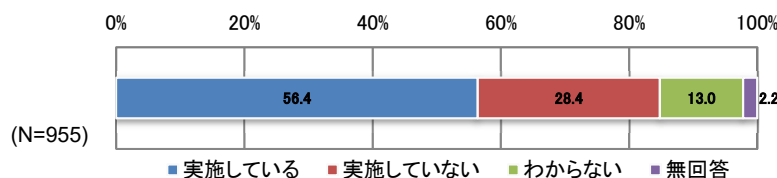
◆導入状況



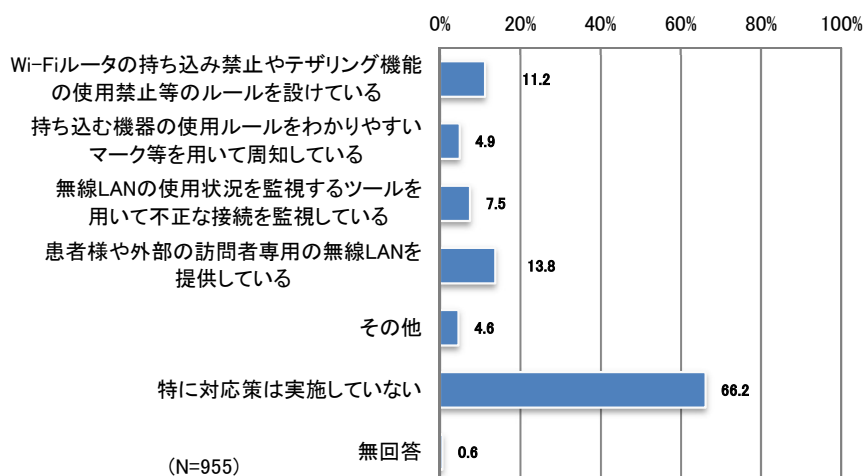
◆利用用途



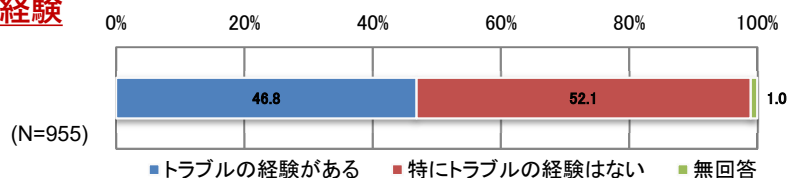
◆チャネル設計実施状況



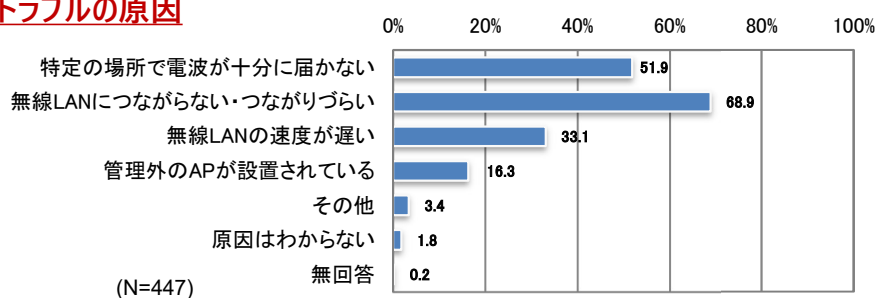
◆外部から持ち込まれる機器による電波干渉を防止する対応策の実施



◆トラブル経験



◆トラブルの原因



③携帯型通信端末

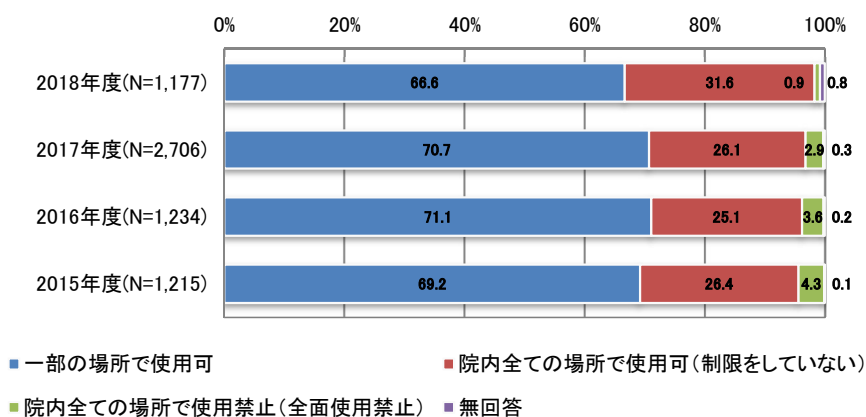


- 98%以上の病院において、院内で携帯電話の使用が可能になっています。
- 院内業務用に携帯電話・スマートフォンやタブレット端末の導入も進んでいます。

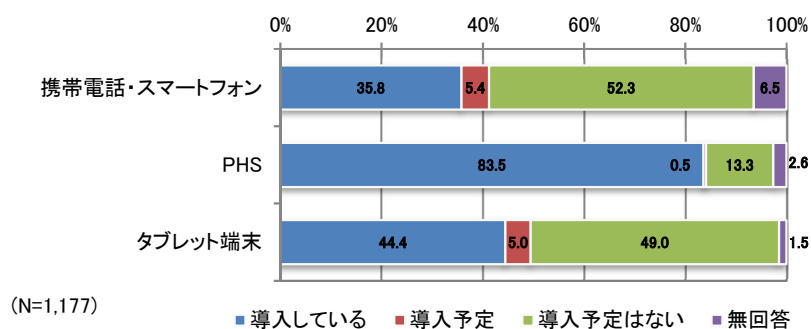


携帯電話の使用ルールを設けて、携帯電話の利用を可能とする医療機関が増えています。

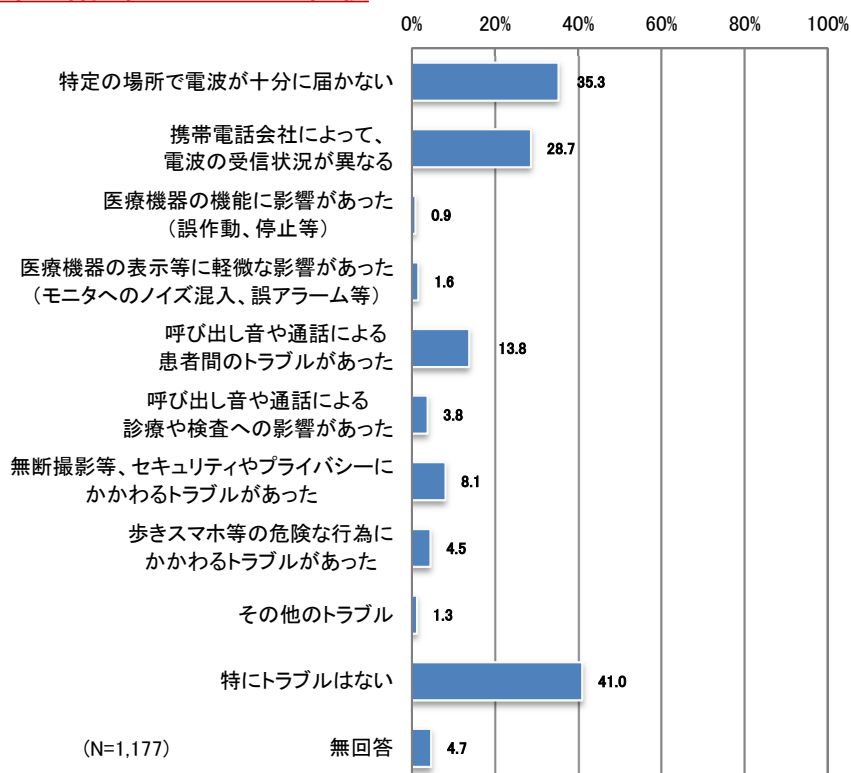
◆携帯電話の病院内の使用制限



◆導入状況（院内業務用）



◆携帯電話に関するトラブル経験



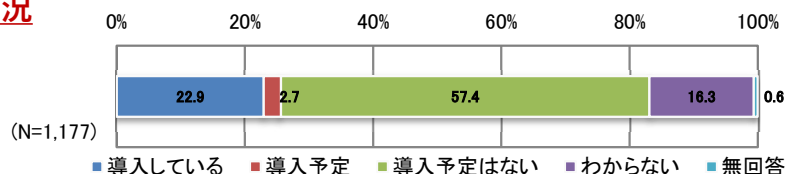
- 携帯電話に関する主なトラブル経験として、電波環境に関するものが多く挙げられています。
- 携帯電話利用マナーに関するトラブルも一部発生しています。



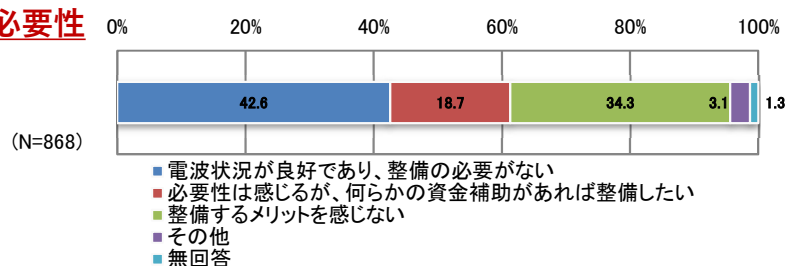
④基地局設備

- 病院内の携帯電話基地局設備の導入率は3割程度になっています。
- 一方、何らかの支援があれば、整備したいといった潜在的ニーズも一定数あります。

◆導入状況

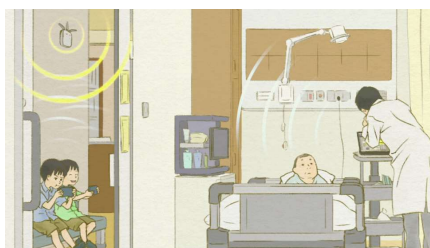


◆整備の必要性

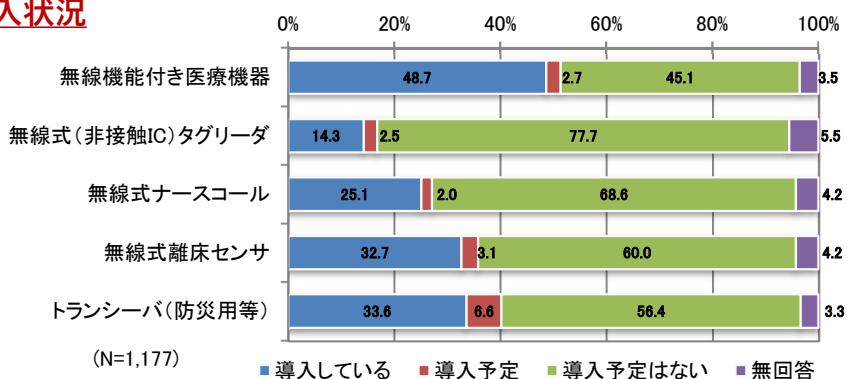


⑤その他電波利用機器

- 無線機能付き医療機器のほか、様々な電波利用機器が導入されています。



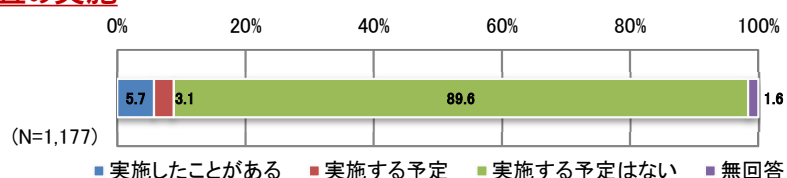
◆導入状況



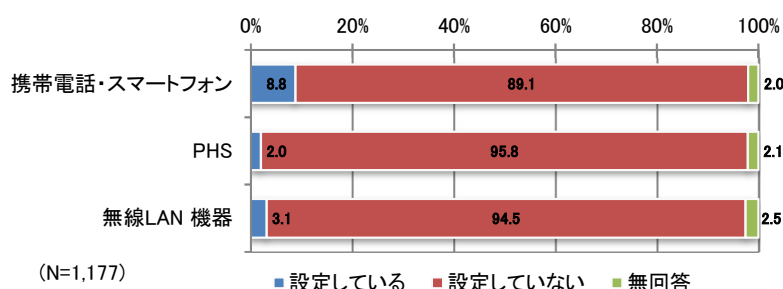
⑥携帯電話等の電波利用機器による医療機器への影響防止

- 電波利用機器による医療機器への影響調査を実施している病院や、携帯電話と医療機器との離隔距離を設定している病院は1割に満たない状況です。

◆影響調査の実施



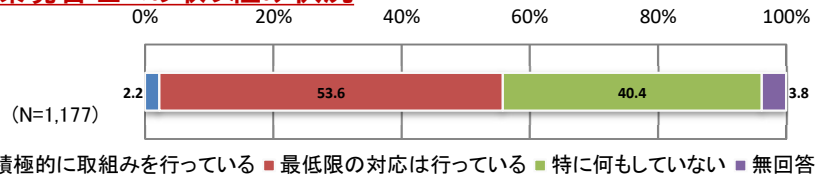
◆携帯電話等と医療機器との離隔距離



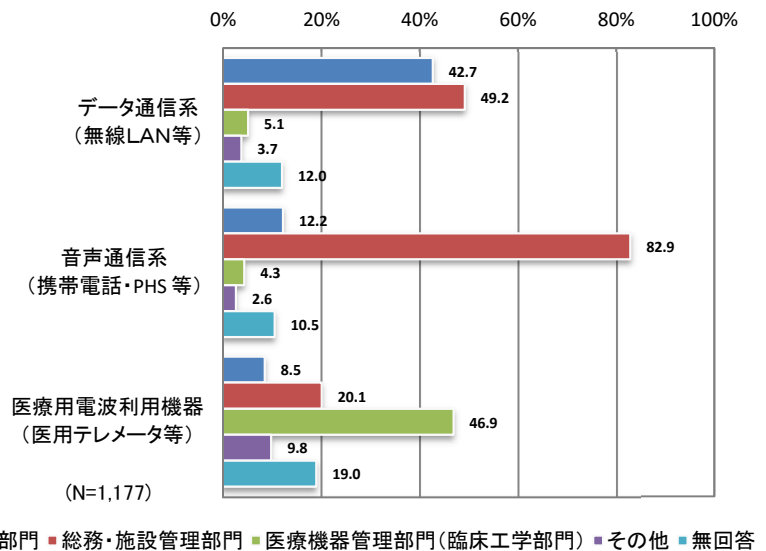
電波利用機器の管理体制等の状況

⑦ 病院内の電波環境管理状況

◆ 電波環境管理への取り組み状況

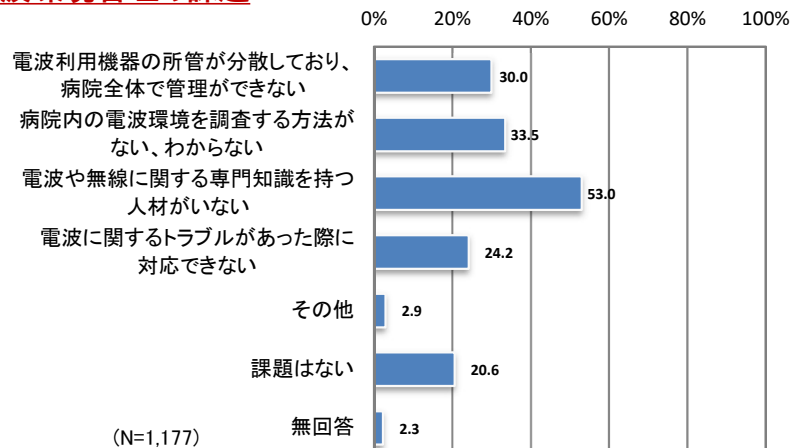


◆ 電波利用機器の所管部門



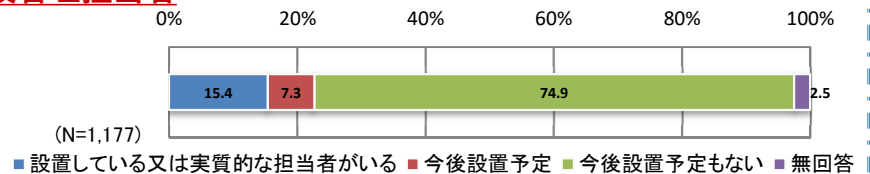
- 電波環境管理に取り組んでいる病院は半数を超えています。
- 電波利用機器の種類によって病院内の管理部門が分かれる傾向にあります。
- 病院における電波環境管理の課題として、人材や管理体制に関する課題が多く挙げられています。

◆ 電波環境管理の課題

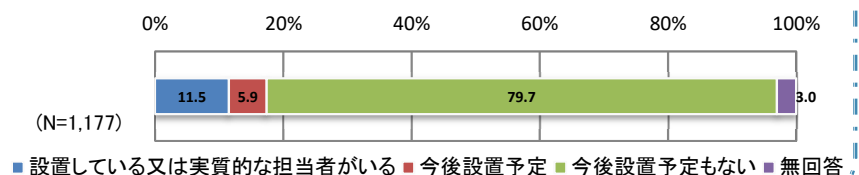


⑧ 病院内の電波環境管理体制

◆ 電波管理担当者



◆ 電波利用コーディネータ

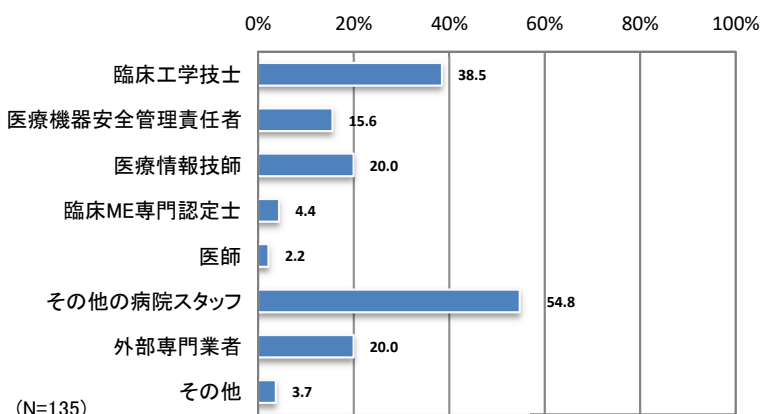


- 電波管理担当者と電波利用コーディネータは設置予定を含めて2割程度になっています。

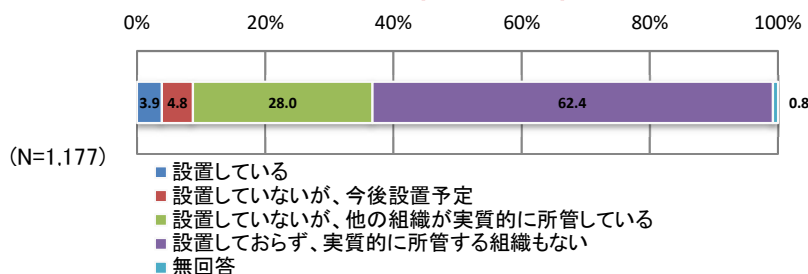
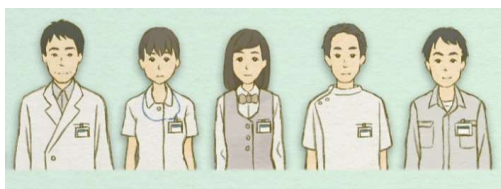
⑧ 病院内の電波環境管理体制（続）

◆ 電波利用コーディネータの職種

- 電波利用コーディネータを担当する職種としては臨床工学技士や医療情報技師が多くなっています。
- 電波環境の管理について3割程度の病院では、何らかの院内組織が所管しています。



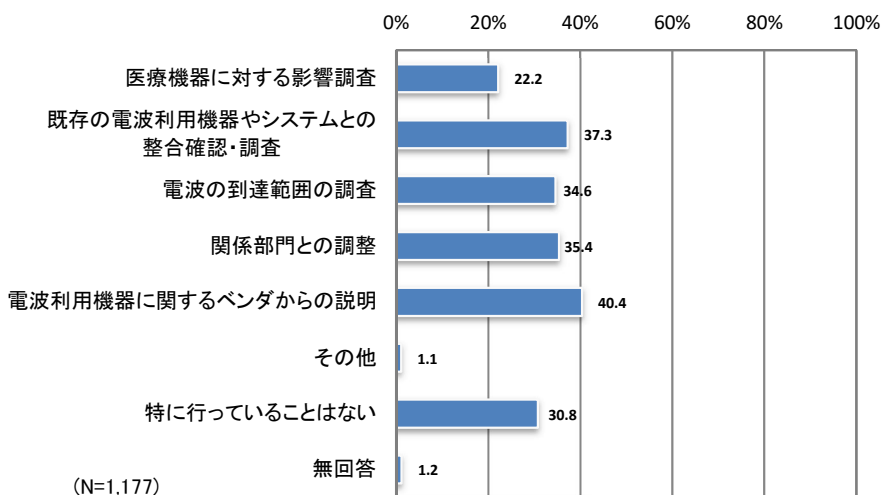
◆ 電波環境の管理を所管する院内組織(委員会等)



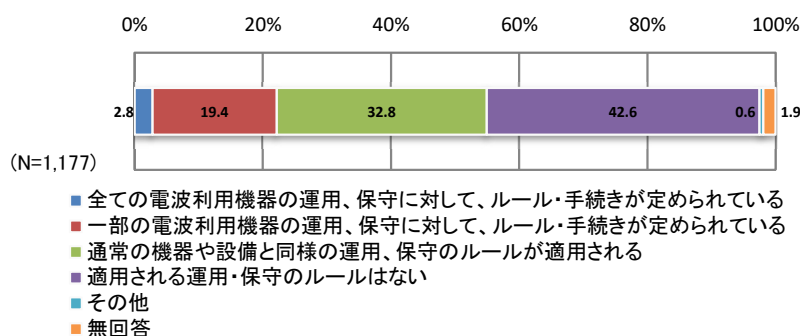
⑨ 電波利用機器の管理状況

◆ 電波利用機器の導入・調達時の対応

- 電波利用機器の導入・調達時には7割弱の病院が電波環境管理に関わる取り組みを実施しています。
- 電波利用機器の運用・保守に関して、半数以上の病院でルールが定められています。



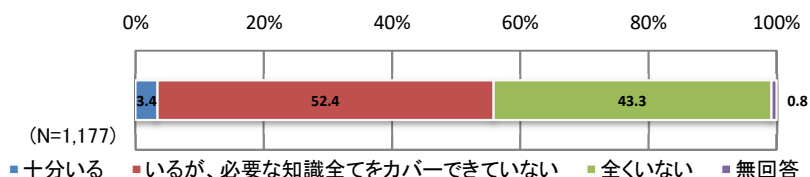
◆ 電波利用機器の運用、保守ルールの定め



⑩電波環境管理に必要な人材

- 電波環境管理に必要な人材は全体的に不足している状況です。

◆電波環境管理の人材の所属



電波環境改善に向けた取組み

⑪電波環境管理に関する資料の認知状況

- 指針及び手引きの認知率は5割を超えています。
- 動画、e-learning教材の認知率はまだ低い状況です。

指針：

「医療機関における携帯電話などの使用に関する指針」
(平成26年8月)

手引き：

「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」
(平成28年4月)

規程例：

「電波の安全利用規程（例）」
(平成29年6月)

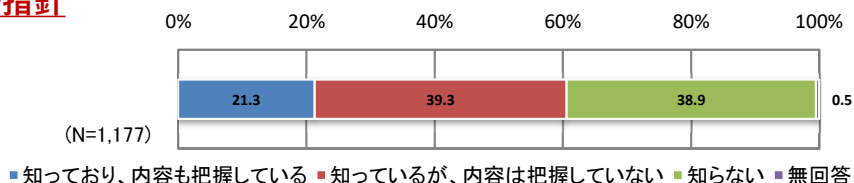
動画・e-learning教材：

「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き周知啓発用資料」
(平成30年4月)

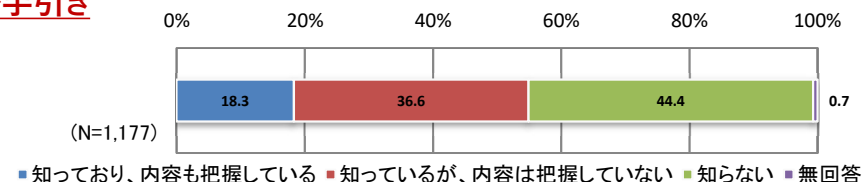
* 電波環境協議会ホームページで公開しています。

https://www.emcc-info.net/medical_emc/document.html

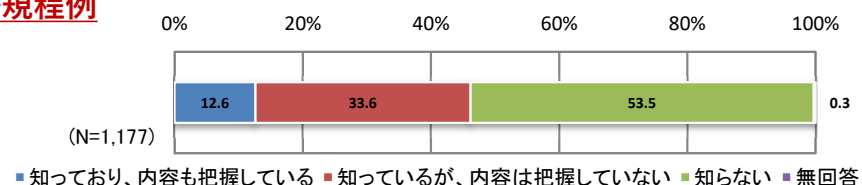
◆指針



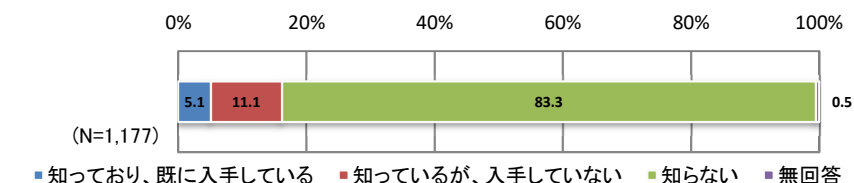
◆手引き



◆規程例



◆動画・e-learning教材



本アンケート調査概要

調査名	医療機関における適正な電波利用推進に関する調査		
調査方法	郵送及びWebアンケート調査（調査票は郵送で送付、回答は紙調査票及びWebで回答可）		
調査対象	民間リストに掲載されている病院や一般診療所から、無作為に抽出した対象に送付。		
実施期間	2019年1月9日～2月11日		
回収状況	病院発送数 3,000件、回収数 1,177件、回収率 39.2%		
	病床規模	発送数	回収数 回収率
	●100床未満	1,080	397 36.8%
	●100～200床未満	978	375 38.3%
	●200床以上	942	403 42.8%
	●不明	-	2 -